

- 問1 弥生時代の農具である「石包丁」の形状と、その使用方法を説明したものとして正しいものはどれか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--------------------------------------|-------------------------------|--|
| 1. 半月形や楕円形の石の側面に穴が開いており、そこに紐を通して指をかけて使用する | 2. 平らな石の表面に多くの溝が刻まれており、収穫した稲を叩いて脱穀する | 3. 重い石を棒の先に固定し、土を深く掘り起こして田を耕す | 4. 長い木の柄の先に鋭利な石を装着し、地面に近い茎の部分から一気に刈り取る |
|---|--------------------------------------|-------------------------------|--|
- 問2 衆議院で内閣不信任決議案が可決された際、内閣が憲法第69条に基づいて取ることができる対応として、正しい説明はどれか。 (2016年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
| 1. 不信任案に賛成した議員の資格を剥奪し、内閣を継続する。 | 2. 10日以内に衆議院を解散するか、総辞職をしなければならない。 | 3. 参議院を解散させ、国民にその是非を問わなければならない。 | 4. 最高裁判所に対し、決議が無効であるとの審査を申し立てる。 |
|--------------------------------|-----------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|
- 問3 明治政府が1873年に公布した法令において、それまでの武士が軍事を担う仕組みから、身分に関わらず満二十歳以上の男子が軍務に服するという近代的な制度へと移行した。この法令の目的と社会への影響について説明したものとして、最も適切なものはどれか。 (2018年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. 農村の労働力を確保するために、農民の長男のみを軍隊へ招集し、次男以下は農業に従事させた。 | 2. 武士の特権を保護するために、武士のみに最新の兵器の使用を許可し、国防を強化しようとした。 | 3. 国民皆兵を原則として、身分を問わず広く兵員を確保することで近代的な軍隊を組織しようとした。 | 4. 旧幕府軍の反乱を抑えるために、士族以外の身分が武器を持つことを厳しく制限した。 |
|---|---|--|--|
- 問4 15世紀の東アジアから東南アジアにかけての貿易について述べた文として、当時の琉球王国が行っていた貿易の実態を正しく説明しているものはどれですか。 (2025年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 国内で生産されたサトウキビや黒糖を主な輸出品とし、中国から輸入した銅銭と交換することで富を蓄えた。 | 2. 外国から輸入した原材料を国内で高度な工芸品に加工し、付加価値を高めてから近隣諸国へ輸出した。 | 3. 中国や日本、東南アジア諸国の間に立ち、各地の特産品を仕入れて他国へ転売し、その差額で利益を得た。 | 4. 特定の国とのみ貿易を行うために、他国との交流を厳しく制限し、自国の港を管理下に置いて独占的な取引を行った。 |
|--|---|---|--|
- 問5 アフリカ大陸の赤道付近に位置する地域の中には、ケニアのナイロビのように、低緯度でありながら一年を通じて過ごしやすい涼涼な気候となっている都市があります。このように、緯度が低いにもかかわらず気温が低くなる理由として、最も適切な説明はどれですか。 (2023年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
| 1. 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。 | 2. 寒流の影響を強く受ける沿岸部に位置し、冷たい海風が吹き込むため。 | 3. 年間を通じて強い季節風が吹き、雨を伴う冷たい空気が送り込まれるため | 4. 広大な砂漠が広がっており、砂が熱を吸収せず反射してしまうため。 |
|--|-------------------------------------|--------------------------------------|------------------------------------|
- 問6 オーストラリアの都市であるメルボルンにおいて、ヨーロッパ諸国の都市に見られるような重厚な石造りの建築物や教会が立ち並ぶ景観が形成された歴史的背景として、最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. アメリカ合衆国の統治下で、キリスト教の布教とともに西洋的な都市開発が進められたため | 2. 金鉱の発見以降、多国籍な移民がそれぞれの国の様式を持ち寄って折衷的な街作りを行ったため | 3. オランダがインド洋貿易の拠点として開発し、自国の港町を模した景観を作り上げたため | 4. イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため |
|--|--|---|--|
- 問7 愛知県瀬戸市は、鎌倉時代から続く伝統的な工芸品の産地として知られています。この地域で生産される、良質な粘土を原料とした「瀬戸焼」などの工芸品を総称して何と呼びますか。 (2021年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|--------|-------|-------|
| 1. 鉄器 | 2. 陶磁器 | 3. 漆器 | 4. 織物 |
|-------|--------|-------|-------|
- 問8 仏教を厚く信仰した蘇我氏や聖徳太子（厩戸王）らが活躍した時代に、奈良盆地の南部を中心に発展した、日本で最初の本格的な仏教文化の名称を次の中から選びなさい。 (2022年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 国風文化 | 2. 天平文化 | 3. 飛鳥文化 | 4. 白鳳文化 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問9 明治初期の通信網の整備において、イギリスの制度を参考に郵便制度の基礎を築き、後に「郵便制度の父」と呼ばれるようになった人物は誰ですか。 (2019年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|---------|---------|--------|
| 1. 大久保利通 | 2. 岩倉具視 | 3. 木戸孝允 | 4. 前島密 |
|----------|---------|---------|--------|
- 問10 第一次世界大戦後、ウィルソン大統領が提唱した「民族自決」の原則が、実際の国際情勢に与えた具体的な影響について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. ロシア革命の影響を抑えるため、世界中の国々が社会主義を国の基本方針として採用した。 | 2. アジアやアフリカのすべての植民地において、直ちに主権が認められ独立が承認された。 | 3. 先進工業国が軍事力による領土拡張を正当化し、植民地支配がさらに強化される結果となった。 | 4. 東ヨーロッパにおいて、ポーランドやチェコスロバキアなどの新しい国家が独立を果たした。 |
|--|---|--|---|
- 問11 オーストラリアの鉱山開発で見られる「露天掘り」という採掘方法について、地下に穴を掘り進める「坑内掘り」と比較した際の特徴として最も適切な説明はどれですか。 (2026年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|--|
| 1. 土地を平らに削る必要があるため、山岳地帯において小規模な資源を丁寧に回収するのに向いている | 2. 地表面から直接渦巻き状に掘り進めるため、大型重機を用いた効率的な大量採掘が可能である | 3. 天候の影響を受けにくいため、熱帯雨林地域での金やダイヤモンドの採掘に最も適している | 4. 地下深くまで複雑なトンネルを掘る必要があるため、熟練した作業員による手作業が中心となる |
|--|---|--|--|
- 問12 12世紀半ば、平安時代の朝廷内では、天皇や上皇、摂関家の間での激しい権力争いが続いていました。これらの争いを武力で解決するために、平清盛や源義朝といった武士の力が利用された保元の乱や平治の乱の結果、社会にどのような変化が訪れましたか。 (2024年 奈良県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------|---|--------------------------------|
| 1. 地方の農民が武装を解除し、荘園制が崩壊して一国一城の主となった | 2. 仏教勢力が朝廷から完全に排除され、神道中心の政治へと移行した | 3. 武士が朝廷の権力争いを解決する力を持つ存在として、政治への影響力を強めた | 4. 貴族が政治の主導権を完全に取り戻し、律令制が強化された |
|------------------------------------|-----------------------------------|---|--------------------------------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 半月形や楕円形の石の側面に穴が開いており、そこに紐を通して指をかけて使用する	石包丁には指を通すための小さな穴が開いているのが特徴です。この穴に紐を通し、手に固定することで、稲の穂を効率よく摘み取ることができました。こうした道具の工夫から、当時の人々が手作業で丁寧に収穫を行っていた様子がうかがえます。
問2	答え 2 10日以内に衆議院を解散するか、総辞職をしなければならない。	内閣が国会の信任を失った場合、そのまま行政を続けることはできません。そのため、憲法では「10日以内の衆議院解散」によって国民に判断を委ねるか、あるいは「内閣総辞職」をして責任を取るかのいずれかを選択するよう定めています。これは、内閣が国会の信任に基づいて成立する議院内閣制の基本原則を反映した制度です。
問3	答え 3 国民皆兵を原則として、身分を問わず広く兵員を確保することで近代的な軍隊を組織しようとした。	明治維新における四民平等の考えに基づき、軍隊の構成を特定の身分から国民全体へと広げる「国民皆兵」が目指されました。これにより、江戸時代の武士中心の兵制から脱却し、近代的な軍事制度が確立されました。一方で、貴重な労働力を奪われる農民の間では、血税一揆と呼ばれる反対運動も発生しました。
問4	答え 3 中国や日本、東南アジア諸国の間に立ち、各地の特産品を仕入れて他国へ転売し、その差額で利益を得た。	琉球王国は「万国津梁（あらゆる世界の架け橋）」を掲げ、自国の産品を売るよりも、他国の物資を中継して運ぶことに特化していました。具体的には、中国（明）に対しては朝貢貿易を行い、そこで得た品物を日本や東南アジアに持ち込むといった、広範囲なネットワークを構築していました。
問5	答え 1 標高の高い地形が広がっており、高度が上がるにつれて気温が低下するため。	一般に、標高が約100メートル上がるごとに気温は約0.6度下がるとされています。アフリカ東部などは標高1000メートルから2000メートルを超える高原地帯となっているため、赤道直下であっても標高の影響で気温が低く抑えられ、高地気候と呼ばれる冷涼な気候になります。緯度が低くても地形の条件によって気温が変化する典型的な事例です。
問6	答え 4 イギリスによる植民地支配を受け、支配国の文化や建築様式が強く反映されたため	18世紀後半から始まったイギリスによるオーストラリアの植民地支配により、都市計画や建築においてもヨーロッパ様式が導入されました。メルボルンの石造りの建築や教会の存在は、当時の支配国であったイギリスの影響を色濃く示しており、植民地時代の歴史的背景を物語っています。
問7	答え 2 陶磁器	瀬戸市は日本を代表する陶磁器の産地であり、東日本では陶磁器のことを「せともの」と呼ぶほど一般的に普及しています。この地域は良質な陶土（粘土）が豊富に採れたため、古くから窯業が発展しました。
問8	答え 3 飛鳥文化	飛鳥地方（現在の奈良県高市郡など）に都が置かれていた7世紀前半の文化を指します。それまでの古墳文化とは異なり、仏教を中心とした寺院建築や彫刻が発展し、法隆寺や飛鳥寺といった日本最古級の寺院が建立された時期にあたります。
問9	答え 4 前島密	前島密は官職である駅逡頭（えきていのかみ）を務め、日本における近代的な郵便の仕組みを立案・実行しました。彼の尽力により、全国に郵便局が設置され、誰もが安価に通信手段を利用できるようになりました。
問10	答え 4 東ヨーロッパにおいて、ポーランドやチェコスロバキアなどの新しい国家が独立を果たした。	パリ講和会議では「民族自決」の考え方が基本方針の一つとなりました。これにより、それまでドイツ、オーストリア、ロシアといった大国に支配されていた地域から、ポーランド、チェコスロバキア、ハンガリー、エストニア、ラトビア、リトアニア、フィンランドなどが独立し、ヨーロッパの地図が大きく塗り替えられました。ただし、この原則はアジアなどの戦勝国の植民地には及ばず、各地で独立運動が激化する原因にもなりました。
問11	答え 2 地表面から直接渦巻き状に掘り進めるため、大型重機を用いた効率的な大量採掘が可能である	露天掘りは地表から直接掘り下げる手法であるため、坑内掘りのように空間的な制限が少なく、巨大なダンプカーや掘削機などの大型機械を直接投入することができます。これにより、広大な土地で大量の鉱産資源を効率よく安価に採掘することが可能となり、オーストラリアが資源大国として輸出競争力を維持する重要な要因となっています。
問12	答え 3 武士が朝廷の権力争いを解決する力を持つ存在として、政治への影響力を強めた	保元の乱や平治の乱は、もともと朝廷内の地位を巡る対立から始まりましたが、その解決に武士の軍事力が不可欠であることが示されました。これにより、それまで貴族の警護役としての側面が強かった武士が、中央政治の方向性を決定づけるほどの影響力を持つようになり、後の平氏政権や鎌倉幕府の成立へとつながる契機となりました。